

お持ちの空き家、 空き家バンクに登録 しませんか？

串間市では、移住者の住まいサポートのために「空き家バンク制度」を導入しています。所有している空き家を有効に活用しませんか？

●「空き家バンク制度」ってどんな制度？

空き家バンク制度は所有している空き家を貸したい・売りたい人が登録し、市公式サイトなどを通して自治体が情報を提供します。この情報を元に移住希望者が希望する物件を見つけて契約ができる仕組みです。

●不動産に登録するのと違うの？

- ① 空き家所有者立ち合いのもと内覧を行います。
- ② 契約は当事者間で行います。
- ③ 不動産に登録できなかった物件も空き家バンクなら登録できる可能性があります。
- ④ 移住者向けの制度のため、売買や賃貸の相手は移住者になります。

●「古すぎて空き家バンク登録なんて…」そんなことはありません！

空き家バンクには築70年。10年間空き家のままだった物件も登録されています。昔懐かしい五右衛門風呂や水洗式ではないトイレ：田舎ならではの、今も残り続ける昔懐かしい物件。「こんな物件探してました！」と喜びの声があります。昔の趣を活かしながらDIYなどを楽しむ方もいます。

●家財道具が残っていても大丈夫？

家財道具を整理していない物件も契約が成立したケースもあります。ガスコンロやこたつ机などがあって良かったと喜ばれることもあります。



「私たち、空き家バンク制度を利用しました！」

実際に今年の4月に空き家バンクを利用して串間に移住してくださったご夫婦にインタビューしました。

都会にストレスを感じ、大阪から宮崎県に移住すると決め、何力所か候補のある中、串間の南国感と人の温かさに魅力を感じ移住を決めました。

串間に空き家バンクがあることは移住サポーターの方から聞いており、直接大家の方と接することや市役所の同行もあり、安心して空き家バンク制度を利用することができました。

移住して3カ月が過ぎましたが、想像以上にいい所で、ゆっくりとした時間の流れがとても心地よく移住を決めたよかったです。毎日ホームページの空き家

バンクをチェックしていたのですが登録数が多くありませんでした。私たちのように移住希望者は多くいるので、空き家をお持ちの方はぜひ登録してもらえたらと思います。

来年の春に串間市内にて1階ではカフェ、2階ではヨガ・気功整体・よもぎ蒸しのお店をオープンする予定です。今後串間での生活をしてみたいです。



本地地区下千野に在住の
山本さん(左)と三島さん(右)

私、空き家バンク担当者です！



令和2年
1月就任

地域おこし協力隊
かなぐり かずゆき
金栗 和幸さん

少子高齢化、人口流出により串間市も空き家が増加しています。

また、都会から地方に「移住したい若者(20歳代〜30歳代)」も増加傾向にあります。移住したい若者は「空き家移住」を希望する人が多いのに対し、串間市の空き家を借家・売家にしていく人がかなり少ないのが現状です。

思い入れのある家を他人に貸す…、知らない人が集落に住む不安…、「人」が関係する事柄は簡単ではありません。しかしながら「モノ」は「ヒト」が使ってこそ生きてきます。集落も人が入ってこそ持続可能になります。空き家バンクのメリットは事前に利用したい人が分かる事。持続可能な串間市にしていきたい。にも空き家を移住者に提供してみませんか？

■問い合わせ先 総合政策課地域振興係 ☎0987-55-1153 (直通)